

# 上宮津公民館だより

第58号  
平成24年  
7月

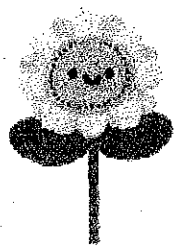
## 備えあれば憂いなし

公民館館長 智原芳明

自治会及び各種団体の改選に伴う新役員を迎えて行われました公民館運営審議会で確認された平成二十四年度公民館事業の展開にあたっては、皆様の創意工夫と活気のある上宮津を作るため、今後も変わらぬご協力をお願いいたします。

上宮津公民館においては職員のみ異動がありました。公民館主事の粉川紀子さんが退任し、その後任に小松美香さんが就任しました。粉川元主事にあつては、自治会の仕事等と兼務しながら五年間勤めていただきました。気さくな人柄とリーダー性で公民館活動の牽引役として活躍をいただきました。

新体制になりましたも公民館が地元の憩いと、潤い文化の発信拠点として、従来にも増して気楽に足を運んでいただけるよう勤めてまいります。その一つとして、クールスポットの実施です。



夏の暑い時期に地区公民館を“涼み”の場に開放するというものです。

宮津市節電対策行動計画によるもので、この夏の電力不足に対応する施策です。上宮津公民館として具体的には、図書室の創設、囲碁・将棋室、オリンピッククのテレビ観戦を計画しています。

その二つ目が、上宮津いきいき健康ウォークです。去る六月一日「皆好きウォーク」を実施しました。上宮津小学校を会場に2、3、5キロメートルの3コースを体力に応じて上宮津谷を歩きました。当日は天候に恵まれて気持が良かったです。ゴールではカレーライスの準備があり、健康で歩ける喜びを語りながら舌鼓を打ちました。宮津市内からの参加者を含め三十七人があり、大変好評で次回への弾みがつきました。インターバル歩は足腰の老化防止に有効で、健康な体調を維持するのにとても効果的なものです。次回皆様の参加をお待ちしています。

様々な本が入っています。涼しい部屋で読書を満喫！



その3つ目は、地域防災の要としての機能性の充実です。従来は警報が発令されてから公民館が避難所として開設されていましたが、今年度から発令が見込まれる時点での開設となりました。したがって、暴風雨の中、危険を冒して来て頂かなくともよくなりました。また防災用具も以前にも増して完備されました。台風は稲の収穫シーズンに来るのが常識でありましたが、今年は夏野菜の苗が定着し実をつけようとして矢先にやってきました。六月に本土上陸した台風は八年振りといえます。

今や災害に常識は通用しない時代となりました。地震や津波そして台風による水害や竜巻と次々に襲い来る自然災害が各地で起きています。

自然界の乱開発や、危険と背中合わせの科学技術による二次災害が被害を一層に助長拡大させていることを今もって認識しなくてはなりません。

折も折、二百八十二年ぶりという金冠日食に日本全土が黒眼鏡で空を見上げました。太陽が陰る日食を古代の人は悪魔の仕業と怖れたとありますが、文明の発達した今日において、あらゆる場面を想定した危機意識の上に立った生活をしなくてはならないと置き換えてもいいのではないかとさえ思えます。



# 頑張ろうかみやつ



自治会長 細見 節夫

経済環境の変化ならびに勢いを増す高齢化と人口の減少によって地域も暮らしもこの先どうなるのかと不安に駆られる中で、わが国の社会全体が強い閉塞感に陥っています。とりわけ私たち農村社会にあつては、働く生活基盤が殆んどないところから、若い人がいなくなつてどこの地域も程度の差はあれ限界集落に近づいているといえます。心配してもどうにもならないし、なるようにしかならないと自分の回りと現在だけを楽しくすればよいとの考えもあります。

しかし、人々は一人だけで生きていくわけではなく、地域社会や自然ならびに自分の回りの人々との相互依存の関係で今の自分と生活があるものであり、将来に向けてよりよい暮らしと人生を送るために日々努力をしているのです。

そして自分の出来る範囲で自分を取り巻く社会生活環境の改善と危険の未然防止・予防に努めている

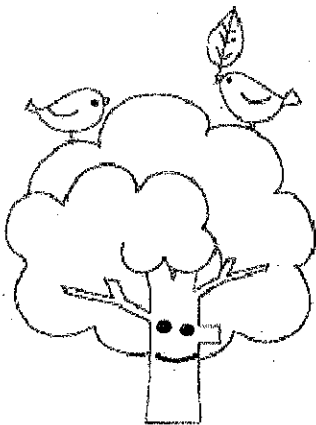
と思います。

今日の農村社会の状況は時代の流れとある面で政治の影響によるところ大と考えていますが、これまでの時代変化の中で大きく崩れてきた理由の一つは地域住民の自分たちの村は自分たちの手で良くしていこうという自主的かつ協働の仕組みが失われてしまったことだと考えています。

長い年月で失われてきた仕組みを短期間で一度に戻すことなど到底できません。

私たちは、いま地域会議を中心に上宮津の地域を将来に向けて元気にする取り組みを行っています。

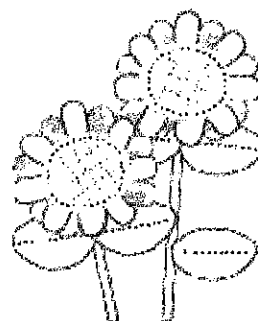
今年皆さんに組織的に討議をお願いしています上宮津二〇二二年ビジョンでは、十年後こんな姿にしたいと描いています。



その柱は、上宮津の人口を増やしアイトーンやユーターンで若者が増え続けていく仕組みを構築していくことにあります。

上宮津には自然環境・景観や歴史遺産・人材・コミュニティなど優秀かつ豊富な地域資源に恵まれています。この資源を有効に活用していけば、明るい展望がきつと開けてくるはずですが、一気に上宮津を蘇らせることはできませんが、新しい定住者の希望もあり希望の芽が出つてあります。

上宮津の魅力と将来の発展の可能性は、大学の研究者から高い評価も受けています。大江山・杉山を訪れるエコツーリズムの人々もリピーターとなつていただく方が増えています。



上宮津地域会議 2012.3



### 千歳会会長就任にあたり

千歳会会長 平野 治

「男三十は鼻タレ小僧」と云われてきました。人生五十年と言われた時代のこと、現代では何歳までが「小僧」なのでしょう。私も一人前に歳を重ね、いつしか八十に手が届くところまで来てしまいました。小学校時代の級友（悪ガキ）は殆んどこの世を去り、村では私一人がとり残された感じがしています。かくなる上は一層、とことん生きてやれと開き直っているこの頃です。

さてこの度、図らずも千歳会の会長を仰せつかることとなり、地区内の高齢化が急速に進む中でその役割の大切さと責任の重さを痛感している次第です。千歳会について云えば、葬式の際には必ず会旗を持ったオジさんが葬列の先頭に立ってあられ、ご苦労な事だと思つたのが小僧時代の印象でした。

昭和三十七年に老人クラブが全国的に結成され始めたのと期を同じくし、我が村にも千歳会が誕生して、今年五十周年を迎えました。

この間、健康、友愛、奉仕の三事業を柱に先輩たちにより高齢者の生きがいつくりの諸活動が進めてこられました。私は、年寄りには健康で適当に長生きする事が何よりの社会貢献と考えており、その意味からも健康づくりの活動は最も重視すべき事業と云えましょう。幸にして先輩諸兄の努力により、千歳会には体育館が設けられ私も仲間に加えてもらい、グラウンドゴルフなど和やかに楽しませてもらっています。誰でもできる手軽な運動です、体力維持のため多くの方にご参加を頂きたいと願っていますが、紙面の都合で寸足らずではありますが、皆様のご鞭撻を切にお願いしあいさつと致します。



### 鳥が尾自治会長に

就任して

鳥が尾自治会会長 隅垣淳一郎

思いもよらぬ自治会長を仰せつかって、何をしたらいいのかわからないうちに早三ヶ月が過ぎました。四役、自治会役員、各組長さん及び自治会会員のみなさんのご協力を得ながら残りの任期を精一杯頑張つて行こうと思つております。前任者より引継時に七十五歳以上約五十人、六十五歳以上約百人と聞き、高齢者の多さに驚きました。昨年より一人住まいの高齢者の方が誰にも知られることなく亡くなっておられたと聞いています。高齢者の割合が多くなり独居も増えていることから、近所での見守り、声掛けも含め交流の場等、高齢者が安心して日常生活を送って頂けることが望まれます。それには「ふれあいサロン」の立ち上げが急務であり、外出、人との付き合い等で生きがいを感じて頂ければと思います。集会場のバリアフリー化、備品の入れ替えも実施し、集まって過ごしやすい環境づくりが必要で、皆様のご協力を得ながら優先して取り組んでいこうと思つています。

### 松縄手自治会長に

就任して

松縄手自治会会長 大西尚広

松縄手自治会長に就任して早五ヶ月。きちんと役目を果たせているの不安な毎日を過ごしています。自治会役員の方々、各組長さんに助けをもらいながら、なんとかやっています。松縄手自治会は三十一世帯からなる小さな自治会で高齢者も多く、役員が五年もしないうちに回ってくるのが現状です。（三十そこそこで自治会長なんてそうそうないですよ）五月に宮津市の自治会長が集まる会議がありました。周りは年配の方ばかりで場違いな感じがして居心地が悪かったです。しかも、僕は東大阪出身で六年前に上宮津にやってきました。そ者なんです。でも、任されたからには精一杯頑張つて、少しでも良い自治会にしたいと考えています。先日、先日の伝は松縄手としては参加できませんでしたが、農民祭のソフトボールは出場できるように人集めに頑張ります。ビーチボール大会は今年も優勝をいただきます。「松縄手ここにあり！」を見せたいと思います。

# ふるさと上宮津を愛する

## 子どもたちに

上宮津小学校校長 牧野俊子

公民館関係の皆様を始め、地域の皆様には、日頃より本校の教育活動の充実にも、多くのご支援・ご協力をいただいております。

さて、本校に着任してから今日まで三か月余りが経過したわけですが、学校が地域から守られ、地域の多くの方に支えられているという印象を上宮津ほど強く持った学校は、今までにありませんでした。

四月の緑の少年団の杉山での体験活動に始まり、製茶体験、田植え体験、上宮津地区駅伝等、様々な体験活動の支援をしていただいています。

また、子ども達の安心・安全を守るための下校ボランティアにも多くの方に協力いただいております。本当にありがたい、感謝の念でいっぱいです。

ところで、先日、次のような言葉を目にしました。

育ったところ、  
必ずしも家庭ではない  
心を育てられたところが  
家庭である  
生まれたところ  
必ずしも故郷ではない  
心とどめたところが  
故郷である

上宮津のここできかできない沢山の体験活動は、素敵な思い出として本校の子ども達の心に深く残り、上宮津を故郷として愛する心につながっているはず。三十年前には二百四十名いた児童数は、現在は二十五名に激減していますが、上宮津を愛する心、誇りに思う気持ちは、地域を挙げての多くの関りのお陰で、今も変わることなく強く持ち続けていられると思います。

これからも、ふるさと上宮津が大好きな子ども達であるよう、皆様と共に大切に育てていきます。ご協力宜しくお願いします。



# 就任のご挨拶

上宮津保育所所長 本藤 ひとみ



四月の異動で上宮津保育所に転任して参りました。上宮津保育所は今回で三度目となります。保育士となって初めて担任した子ども達は、それぞれ良いいお父さん、お母さんになられ、二度目に赴任した時にはその子ども達が保育所に入所していました。親子二代の成長を見守ることができ、保育士として本当にうれしく思っています。

今年四月に来た時も、大きく成長した子ども達が「あつ、本藤先生や！」と駆け寄ってくれました。保護者の方々や地域の皆様にも「先生おかえり！」と声をかけて頂き、長くこの仕事を続けてきて、本当に良かったと感じています。

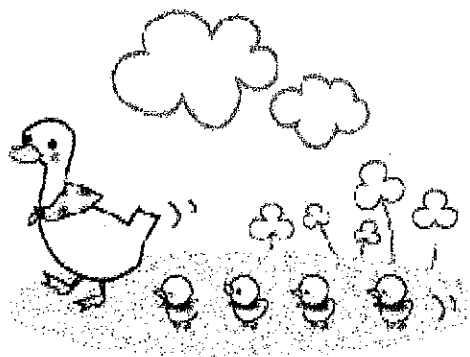
平成二十四年度、上宮津保育所は十二名でスタートしました。一時は休所になるのではと心配されていましたが、地域の皆様がいる場所です。チラシを貼ったり、お話をしてPRしてください。おかげで、現在では地区以外の子も通園してくれています。

子ども達は、毎日家庭から少し大きな社会の保育所に通い、友達との遊びを楽しみながらも、自分で出来ることは自分でしたり、集団の中のルールやきまり、約束を守ることを身に付けています。そして帰る時には家族の笑顔に迎えられ帰っていきます。

子どもをとりまく環境は大きく変わりましたが、親子のコミュニケーションの大切さ、子どもを褒めることの大切さは、昔も今も変わらないと思います。

これからも、自然に上宮津保育所で子ども達が笑顔でいられるような心温まる環境づくりができるよう努めたいと思っております。

どこかで、散歩をしている子ども達を見かけられましたら、声をかけてください。



# 公民館主事退任

## にあたり

粉川 紀子

「上宮津の土地が好き。上宮津の人が好き。私にお役に立てることがあれば。」という思いだけで平成十九年四月に公民館主事の任をお受けし、早五年が過ぎました。

その間に思った事は、館長と主事だけでは何もできないということでした。行事の度に公民館活動推進委員さん、青少年体験活動推進委員さんを始め、各種団体の方々にご協力頂き、やっとなつの行事が出来ます。そして、行事に参加していただく地域の方々の温かい笑顔や言葉が次の行事への励みにもなりました。

また、上宮津は人材が豊富で、公民館のちよつとした修理は勿論、「こんなことがしたい」と願いますとスタッフや地域の方の力で大抵のことは出来てしまいます。

五年間の主事任中は、子供から大人の方にまで「のりちゃん」と呼んでもらい、私の至らない所は大勢の方々も助けて頂きました。感謝の言葉しかありません。

今後は上宮津地区公民館を地域の方々と一緒に支えることよって、この五年間のご恩返しが出来たらと思っております。

退任にあたり、上宮津地区の皆様のご健康とご多幸をお祈りしてお礼の言葉と致します。ありがとうございました。

## 「地域に恩返し」

上宮津公民館主事 小松 美香

この上宮津に来て今年で十一年になろうとしています。親類も知人さえもない中、子供三人と心細い母子家庭での引っ越しでした。少しでも何かさせていたかどうかと、鳥が尾の青少年後援会の役員になり、それに伴い公民館活動推進委員もさせて頂くなかで、当時の館長であった細見さん、主事の粉川さんに大変可愛がって頂き、宮津市の総踊りに毎年出場し、様々な行事や人々と関わらせて頂く機会を頂きました。

今では歩いていたら「鳥が尾の子やろ〜乗せてつたるわ〜」と車で自宅まで乗せてもらうほどに！まったく誰も知らない土地で不安だった私に上宮津は優しく親しく頼もしく接してくれました。去年からは地域会議や夢会議などにも誘っていただき、上宮津祭りや杉山の風穴まで登ったりと、ますます上宮津にはまっています。私を迎え入れてくれた上宮津に何か恩返しをしたいと思つていたところ、今回公民館主事のお話を頂き、微力ながらお役に立てればと、引き受けさせていただきました。分らない事ばかりですが上宮津が大好きである気持ちにだけは自信があります！どうか頼りない私ですがよろしくお願いします。現在は鳥が尾在住、息子が三人、素敵な旦那様と再婚し家族みんな大切にしております。

「丹後語り部の会」で語り部をしています。今年度は上宮津の演目をやる予定です。公民館の窓口で「まんまるい子」を見かけたら気軽に声をかけてください。

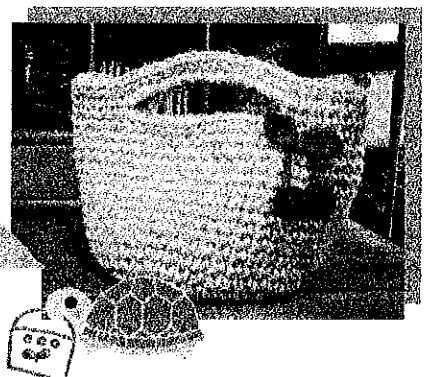


みんなでわいわいおしゃべりしながら子育て中のお母さんどうぞ！

## 手作り1DAYレッスンお知らせ

ぬう・あむ・ステッチ…手づくりしてみたい人  
手づくり大好きな人集まれ〜！！

公民館に新しい講座が誕生。7月23日第1回目はかわいい夏にぴったりの麻ひものBAG作りです。老若男女問わず、10歳以上ならご参加いただけます。材料費込みで毎回800円程度、2時間の講習で素敵な小物ができます。講師は松岡泰子さんです。不定期開催ですので、第2回のご案内もお見逃しなく！！





# ぶどう樹に導かれて

柿が成 今井 一弘

私事ですが、当地に移住して八年となりました。地域の皆様からは、当初より温かいを御交誼いただき、心より感謝申し上げます。

趣味としてぶどう作りを始めて二十余年。その間、私なりに受信した「ぶどうの眩き」を記してみたいと思います。

「養育編」※○内は背いた時の結果  
◇一年目 〈ぶどうの苗木植え付け〉  
愛しく大切に育てる。  
(幼年で病死。枯死)

◇二年目  
長幼は厳格に。長男・次男・長女・次女はそれぞれ定位置に。  
(主枝間で強弱の差が生まれ、後年に災いとなる。)

◇三年目  
足腰の成長を見極めて、相応の手伝い(結実)させる。  
(放任しておく、生涯遊び人となりかねない。樹勢ばかり強くて実をつけない事も。)



## ◇四年目

成人式も終えたので、我がまは許さない。

(親の責任で荒治療を施す。食料(肥料)を与えないか減らす。)

## ◇五年目

自他共に認める社会人としての責任を自覚させる。

(樹勢、天候に依り結実量を加減する。)

「活躍期」 《成人成木後の日々》  
一、身体を見るより、心を観る。

「地上を見るのではなく、根を考え、見る。」

一、年一回の総括が必要。「結果の良し悪し共に原因を究明する。」

一、未年の目標設定。「検証の結果を元にして、施肥量・時期・管理の適期、結果量の見直し。」

これ等が、私の受けた感銘ですが、ぶどう作りは、人間の子育てにも、社会生活を送る上でも当てはまる事ばかりです。今後の希いは、大江山に連なる柿が成の土地の特性を生かして、ぶどう樹本来の生命力を発揮できるよう手伝いつつ、私も永く学び楽しませて戴きたいと願っています。

## 本年度の公民館事業

### ◇地区全体

上宮津駅伝

六月十七日

盆踊り大会

八月十四日

敬老会

九月二十三日

運動会

十月十四日

### ◇青少年体験活動

青少年健全育成懇談会

十月

子どもいきいき体験活動

夏休み

新春お楽しみ会

一月五日

### ◇講演会・講習会

防犯と交通安全教室

七月二十三日

一般教養講座

十月中旬

しめ縄講習会

十二月上旬

囲碁大会

二月上旬

男の料理教室

三月

### ◇同好会・サークル活動

陶芸教室

毎月第4土曜日

囲碁教室

毎月第2土曜日

太極拳

毎月第2金曜日

バドミントン教室

毎週火・土曜日

手づくりレッスン

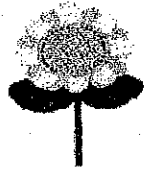
不定期



## 公民館運営審議会委員名簿

彦坂 好幸	小田自治会会長
細見 節夫	上宮津自治連合会会長 (喜多自治会長)
福井 愿則	今福自治会会長
三田 剛資	天神自治会会長
隅垣淳一郎	鳥が尾自治会会長
大西 高広	松縄手自治会会長
細見 政寛	上宮津財産区管理会会長
岡 伸侍	合同会社大江山スキー観光代表
杉田喜美代	市社協上宮津支会長
牧野 俊子	上宮津小学校校長
本藤ひとみ	上宮津保育所所長
大塩 京子	民生児童委員常務
粉川正太郎	上宮津体育協会会長
松岡 照幸	宮津市スポーツ推進委員
粉川 宗久	上宮津 21 夢会議代表
戸田 清也	上宮津保育所保護者会会長
藤田 淳志	上宮津小学校PTA会長
福井 俊明	上宮津青少年後援会会長
鈴木 正義	天神青少年後援会会長
岡田 英丈	鳥が尾青少年後援会会長
平野 治	千歳会会長
奥野 重治	今福福寿会会長
山下 豊秋	喜多城倶楽部代表
粉川 紀子	上宮津自治連合会事務局
智原 芳明	上宮津地区公民館館長
小松 美香	上宮津地区公民館主事

平成 24 年度公民館運営審議会委員、  
ならびに公民館活動推進委員、  
青少年体験活動推進委員が  
次の方々になりました。  
お世話になりますが、  
よろしく願います。



## 公民館活動推進委員

白石 裕久	小 田
八尋 尚美	小 田
寺下 博文	喜 多
智原 保孝	喜 多
中川 昭一	今 福
奥野 利貞	今 福
森山 俊雄	天 神
品川 敬治	鳥が尾
斉藤 義憲	松縄手

## 青少年体験活動推進委員

岡田 程子	小 田
細見 秀史	喜 多
宮本 真人	喜 多
長林 尚之	今 福
高奥 信也	天 神
斎藤 和子	天 神
品川 幸治	鳥が尾
岡田恵美子	鳥が尾
松岡 照幸	松縄手

